令和５年産

# 夢一献栽培こよみ

○この栽培こよみは、JA米生産基準を兼ねています。

三潴町農業協同組合
福岡県久留米普及指導センター
作成：R5.2現在

| 月 | 5月 | 6月 | | | 7月 | | | 8月 | | | 9月 | | | 10月 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 旬 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 |
| 水管理 | | | 代かき | 浅水たん水 | | 間断かん水 | 中干し | 間断かん水 | たん水 | | | 間断かん水 | | 落水 | |
| 本田主要作業 | 土づくり | | 麦ワラのすき込み<br>耕起・代かき<br>元肥施用 | 田植<br>除草剤散布 | | | | 穂肥Ⅰ施用 | 穂肥Ⅱ施用 | 出穂期 | | | | 成熟期 | |

## 病害虫防除基準

△補正防除
●基本防除

（　　）内は対象病害虫を表す。

いもち病・コブノメイガ・ウンカ類

●ブイゲットフェルテラゼクサロンL粒剤(普) 50g／箱
又は
●防人箱粒剤(普) 50g／箱
※播種時処理は出来ません。
※播種時処理から出来ます。

△ジャンボたにしくん(普) 1～2kg
（ジャンボタニシ）スクミリンゴガイ

△コラトップ粒剤5(普) 3～4kg
いもち病

ウンカ類・カメムシ類・紋枯病

●モンセレンフロアブル(普) 1500倍
＋
●アプロードスタークルゾル(普) 1000倍
又は
●アプロードモンカットスタークルF粉剤DL(普) 3～4kg
粉剤

ウンカ類・コブノメイガ、(カメムシ類)

●トレボン乳剤(普) 1000倍
(カメムシ類は2000倍)
又は
●トレボン粉剤DL(普) 3～4kg
粉剤

カメムシ類・ウンカ類

△スタークルメイト液剤10(普) 1000倍
又は
△アルバリン粉剤DL(普) 3kg
粉剤

### 良質米生産重点事項

○種子更新率 100%
○栽培履歴の記帳率 100%
○農産物検査の受検
○麦ワラは土づくりのため全量すき込み

## 品種特性

※福岡県における主要農作物の品種特性より

| 出穂期 | 成熟期 | 稈長 | 収　量 | 耐倒伏性 | いもち耐病性 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8/25 | 10/8 | 75cm | 566kg/10a | 強 | 中 |

## 施肥基準

収量･品質向上、病害虫回避のため施肥規準を遵守しましょう。

◇土づくり
作物にとって土壌を良好な状態に保つため、有機物（堆肥や麦わら等）や土壌改良資材（粒状ミネラルG160kg/10a）を施用する。

◇麦ワラすき込み
①ワラは長めに切る②麦刈り後の土で12cmはすき込む③ごく浅水で代かきする④すき込み3年間程度はちくごのめぐみ444を10kg(一発肥料の場合5kg)を増肥する。

◇本田施肥（10a当り）

| 前年の作付 | 元　肥 | 穂　肥　Ⅰ | 穂　肥　Ⅱ | １回全量施用 |
|---|---|---|---|---|
| | ちくごのめぐみ444 | 8月4～6日 幼穂長 2～3mm | 穂肥Ⅰの10日後 | 元ヒ一発1号 |
| | | NK2号又はちくごのめぐみ444 | | |
| 水稲 | 40kg | 20kg | 15kg | 50kg |
| 大豆 | 30kg | 20kg | 15kg | 40kg |

※野菜後は地力が高まり肥料成分も残っているので、1回全量施肥ではなく元肥を2～3割減肥し、穂肥は生育に応じて加減する。なお、葉色が濃い品種なので、穂肥の遅れや不足で葉色が低下すると、籾数が不足し収量が低下する。

## 本田防除基準

農薬の安全使用基準を遵守しましょう。

| 薬　剤　名 | 使用量･希釈倍数 | 使用回数 | 散 布 時 期 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 防人箱粒剤 | 50g/箱 | 1回 | 播種時～移植当日 | ウンカ類・コブノメイガ・いもち病　※播種時とは覆土前のこと |
| ブイゲットフェルテラゼクサロンL粒剤 | 50g/箱 | 1回 | 緑化期～移植当日 | ウンカ類・コブノメイガ・いもち病　※緑化期とは被覆資材を取り除く以降のこと。 |
| コラトップ粒剤5 | 3～4kg/10a | 2回 | 葉いもちに対しては初発10日前～初発時(7月上旬)、穂いもちに対しては出穂30日前～5日前まで | |
| アプロードスタークルゾル | 1,000倍 | 3回 | 収穫7日前まで | カメムシ類・ウンカ類 |
| モンセレンフロアブル | 1,500倍 | 4回 | 収穫21日前まで | 紋枯病 |
| アプロードモンカットスタークルF粉剤DL | 3～4kg/10a | 3回 | 収穫14日前まで | カメムシ類・ウンカ類・紋枯病 |
| トレボン乳剤 | 1,000倍 | 3回 | 収穫14日前まで | ウンカ類・コブノメイガ、(カメムシ類は2000倍) |
| トレボン粉剤DL | 3～4kg/10a | 3回 | 収穫7日前まで | カメムシ類・ウンカ類・コブノメイガ |
| スタークルメイト液剤10 | 1,000倍 | 3回 | 収穫7日前まで | カメムシ類・ウンカ類 |
| アルバリン粉剤DL | 3kg/10a | 3回 | 収穫7日前まで | カメムシ類・ウンカ類 |
| ジャンボたにしくん | 1～2kg/10a | 2回 | 収穫60日前まで | スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)。浅水管理にし、水の深い所に集中的に散布する。 |

「アルバリン剤とスタークル剤は同じ成分なので、使用回数は両剤合計して３回以内です」

## 除草剤基準

◇初期および初中期一発処理

| 除草剤名 | 10a当たり使用量 | 散布時期 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| サラブレットKAI1キロ粒剤 | 1kg | 移植時・移植直後～ノビエ2.5葉期まで、但し移植後30日まで | 移植時は田植同時散布機で施用 |
| クサホープD粒剤 | 3kg | 移植後3日～ノビエ2.0葉期まで、但し移植後30日まで | |
| キクンジャーZフロアブル | 500ml | 移植後5日～ノビエ3.0葉期まで、但し移植後30日まで | |
| マサカリLジャンボ | 10パック | 移植後5日～ノビエ2.5葉期まで、但し移植後30日まで | 水深５cm程度の湛水状態で均等に投げ込む。 |

※散布後３～４日は常時湛水状態を保ち、散布後７日間は落水、かけ流しはしないでください。

◇生育中期処理

○ヒエが多く残る場合

| 除草剤名 | 10a当たり使用量 | 散布時期 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| クリンチャー1キロ粒剤 | 1.5kg | 移植後25日～ノビエ5葉期まで、収穫30日前まで | 湛水散布 |
| クリンチャーEW | 100ml | 移植後20日～ノビエ6葉期まで、収穫30日前まで | 湛水散布または落水散布。希釈水量25～100ℓ |

○ヒエ・広葉雑草ともに残る場合

| 除草剤名 | 10a当たり使用量 | 散布時期 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| ワイドアタックD1キロ粒剤 | 1kg | 移植後15日～ノビエ5葉期まで、収穫60日前まで | 湛水散布 |
| クリンチャーバスME液剤 | 1000ml | 移植後15日～ノビエ5葉期まで、収穫50日前まで | 落水散布。希釈水量70～100ℓ |

※農薬を使用する際にはラベルに記載されている登録内容や有効期限を遵守してください。
※農薬が圃場外に飛散しないよう風向きや吐出圧力に十分注意してください。

◆お問い合わせ先：三潴町農業協同組合農産課（TEL 64-2213）または 久留米普及指導センター（TEL 0942-47-5101）

**JA米とそれ以外を区分してJAに出荷しましょう。**